

のびゆく北小っ子

R6. 11. 1 文責 副校長 横田 和重

命を大切に、思いやりのある北諫早っ子
 きたいに心えます
 いつも笑顔で挨拶します
 さいごまで あきらめません
 ばやね 早起き朝ごはんで生活します
 やくそくを守ります
 いのちを大切にします。
 【北諫早小学校 こころの教育推進会議】

読書の秋！本を読んでみませんか

10月27日から11月9日までは全国秋の読書週間です。

読書週間は今年で78回目を迎えます。その始まりは、終戦の2年後の1947年（昭和22年）、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」という思いのもと、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせるとともに、新聞や放送等のマスコミ機関の協力もあり、第1回「読書週間」が開催されました。

第1回の「読書週間」は11月17日から23日。これは11月16日から1週間にわたって開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものだったそうです。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。「一週間では惜しい」との声を受け、現在の10月27日から11月9日（文化の日をはさんで2週間）となったのは、第2回からだそうです。

それから約80年、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。

しかし、昨今は、物の豊かさに比べ心の豊かさの低迷が危惧されています。論理的思考の基礎となる読書は、やはり大事だと思います。

学校でも読書週間の取組をこの期間行っております。ご家庭でも本の楽しさを味わいながら、子どもたちとともに心の豊かさを拓いていただければと思います。

（参考：公益社団法人読書推進運動協議会より）



10月の歳時記

学校だよりNO.11でもお伝えしていましたが、10月は学年によっては、大きな行事が実施されました。その中でも4～6年生の行事の様子を紹介します。

10月15日(火)～16日(水)

5年生 宿泊体験学習

天気が心配だった2日間ですが、雨が降ることもなく無事に終わることができました。宿泊学習で学んだ協力することの大切を今後も生かしてほしいと思います。



10月25日(金)

4年生 北諫早中校区小中学校音楽会

文化会館が改装中のため、今年度中学校区で小中合同開催となった音楽会。日頃の練習の成果をしっかりと発揮し、歌声を会場いっぱい響かせてくれました。



10月29日(火)

6年生 小体連

北諫早小学校の代表として、伝統あるエンジ色のユニホームを着て6年生が参加しました。自分の目標に向かってそれぞれが頑張り、上位に入賞する子もたくさんいました。



のんのご祭り 金皿賞として

のんのご祭りの金皿賞として商品券1万円をいただいております。子どもたちに還元できるように、バスケットボールを4つ購入させていただきました。



心配しています～子どもたちとスマートフォン等の関わり方について～

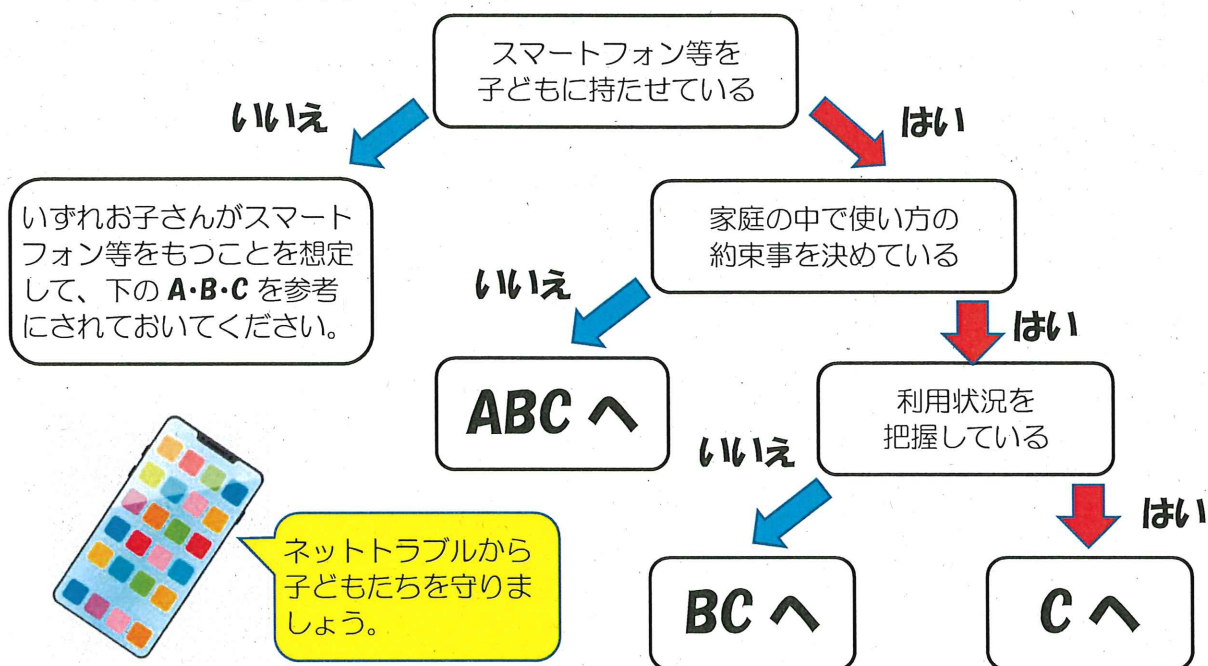
スマートフォン等を子どもたちに持たせるかどうかは、各家庭の方針に従って、その目的や必要性から、保護者の皆さんが判断するものです。子どもたちにスマートフォン等をもたせる場合は、保護者として責任をもって、その使用方法や使用時間等の取扱いの管理、使用に伴う危惧やトラブル等への対処を行う必要があります。

現在、学校としても、SNSに関する授業や講習会、ファミリタイムカードの実施、子どもたちによるメディアに関するきまりの策定などを進めています。

しかしながら、個々のスマートフォン等の詳細な利用実態を把握することは、学校としても限界があり、様々なトラブルが起こっていないかとても心配しています。

保護者の方を含めた我々大人は、子どもたちをネット社会から守らなければならないと思います。

以下に、親として大人として気を付けたい視点をまとめてみました。ぜひご家庭の中でも一考していただければと思います。



A

まずは約束事を決めましょう！

- 使用時間を必ず決める。(例：平日 30 分、休日 60 分)
- 使う場所を決める。(リビングなど親の目の届くところでの使用が好ましい)
- 使う目的や必要性、使う機能(アプリ)について子どもと確認する。
- 親が使用状況を確認することを子どもに確認しておく。←重要です。

B

利用状況を把握しましょう！(A のことを確認したうえで)

- 自分や他人の画像、映像や個人情報等を安易に誰かに送ったり、投稿したりさせない。
- 人の悪口や悪意のある内容、いじめにつながることを書き込ませない。
- 課金や商品等を申し込ませない。
- インターネットで知り合った人と会わせない。
- トラブルが想定される利用を目にしたときは、すぐに対応する。←重要です。
 - ・画像の削除
 - ・グループからの退会・脱退
 - ・保護者間による情報の共有と対応
 - ・学校への連絡

C

親子の会話を大切にしましょう(A と B を確認したうえで)

- 日頃の会話から、子どもの変化に気付くことがあります。←重要です。
 - ・会話の内容やふとした表情を気にかけておくとよいと思います。